西宮市立中央病院

高度な医療を優しく、確実に

【採用や病院見学のお問合せ先】
担当部署：西宮市立中央病院　人事給与課
電話番号：0798-64-1515
E-mail　：vo_h_jinkyu@nishi.or.jp
HP URL：http://www.hospital-nishinomiya.jp/

研修体制　＜内科＞

内科では、１名の初期臨床研修医に、常時、各領域の２名の指導医が指導にあたります。

研修体制　＜外科＞

外科では、初期臨床研修医に、各領域の指導医が指導する体制を整えています。

研修スケジュール

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

1年目

- 内科　34週
- 麻酔科　9週
- 外科　9週

2年目

- 地域医療　4週 / 小児科　4週
- 精神科　4週 / 産婦人科　4週
- 希望診療科　36週

研修の特徴

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

研修できる診療科	・２年の間に厚生労働省が定めた内科、外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、地域保健医療のすべてを必修科として経験することができる
専攻できる診療科	・必修科を含め、全ての科の中から希望の科を研修できる選択期間を設けている
研修参加と発表	・院内の各種講演会への参加、CPC や院外の各種研究会への参加及び発表が行える
学会での発表	・各種学会での発表ができ、その指導及び支援体制が整っている
検査・手技の体得	・各種臨床検査（内視鏡、エコーなど）の手技を習得できる

研修の様子①

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

採　血　実　習

病棟での研修

研修の様子②

皮下埋没縫合トレーニング

上級医の指導のもとに皮下埋没縫合の
トレーニングを行い、年1回のコンテストに
参加しています

皮下埋没コンテスト参加　2023

学会発表

向上心があれば上級医の指導のもとに
様々な規模の研修医セッションの学会発表に
参加しています。

日本臨床外科学会総会＠岡山　2023

研修の様子③

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

手技・技術の丁寧な指導

研修医の技量をみながら指導医のもとで医療手技・技術を丁寧に安全に指導しています

研修医の中心静脈カテーテル挿入手技をレジデント医師が丁寧に指導しています

研修の様子④

薬剤･器械に関する勉強会

研修医や指導医とともに薬剤情報や器械の使い方に関する勉強会を定期的に行っています

がんの系統だった治療を学ぶ

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

疾病の発見	
内視鏡センター	拡大内視鏡などを用いた検査で病変を発見します

↓

侵襲度の低い治療（内視鏡治療）	
内視鏡センター	浸潤度の低い病変は、胃カメラ、大腸ファイバーで治療します

↓

低侵襲手術による治療	
中央手術室	内視鏡治療の適応がない場合は、腹腔鏡手術により治療

↓

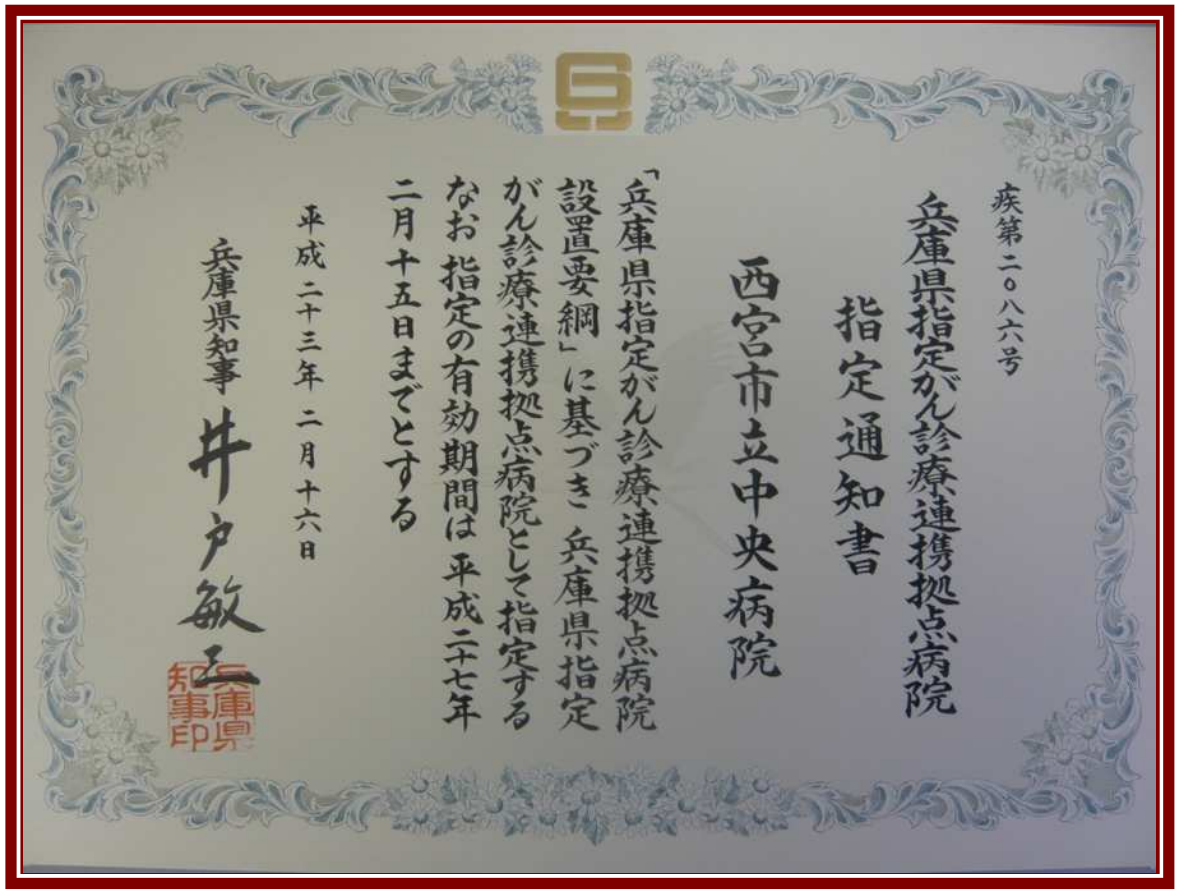
抗がん剤治療	
外来化学療法室	外来通院で、抗がん剤の投与を行う外来化学療法室

↓

緩和ケア	
緩和ケア病床	痛みを取り除くことに力点をおいたケアを行います

兵庫県指定がん診療連携拠点病院

当院は、平成23年（2011年）に『兵庫県指定がん診療連携拠点病院』の指定を受け、平成28年に更新しています。



疾第二〇八六号

兵庫県指定がん診療連携拠点病院

指定通知書

西宮市立中央病院

「兵庫県指定がん診療連携拠点病院設置要綱」に基づき、兵庫県指定がん診療連携拠点病院として指定する。
なお、指定の有効期間は、平成二十七年二月十五日までとする。

平成二十三年二月十六日

兵庫県知事 井戸敏三

兵庫県知事印

【写真】兵庫県指定がん診療拠点病院指定通知書

兵庫県指定がん診療連携拠点病院とは・・・

兵庫県内各圏域においてがん診療連携の中核を担い、集学的治療並びに緩和ケアによる総合的な診療体制を整備することにより、県民に安心かつ適切ながん診療を提供することができると認められる医療機関のことです。

当院は、兵庫県知事が要綱で定める(1)**診療機能**及び(2)**医療施設**等の診療体制に係る指定要件を満たしています。

兵庫県指定がん診療連携拠点病院
（1）診療機能

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

●集学的治療の提供体制及び標準的な治療等の提供

◆キャンサーボードを設置し、定期的に開催すること

【写真】呼吸器Cancer Board

消化器Cancer Board	毎週月曜日
呼吸器Cancer Board	毎週木曜日
乳がんCancer Board	第２・第４水曜日
緩和ケアカンファレンス	毎週木曜日

●緩和ケアの提供体制

◆緩和ケアチームを整備し、カンファレンスを週１回程度開催すること

【写真】緩和ケアカンファレンス

当院は、日本緩和医療学会専門医・認定医を擁する「**日本緩和医療学会認定研修施設**」です。

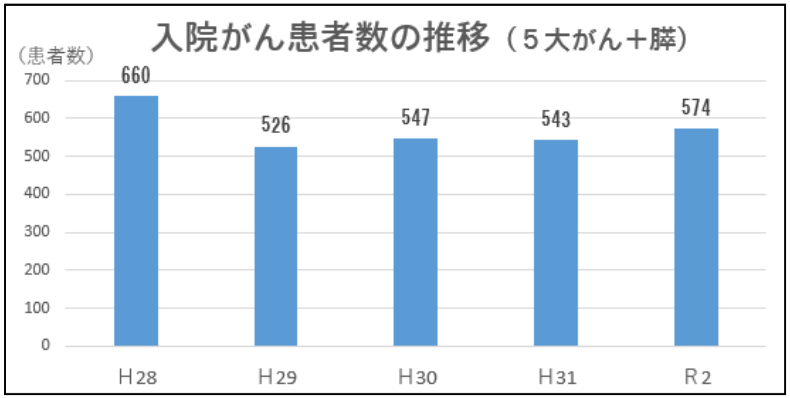
麻酔科医だけではなく、全科の医師が当院のような認定研修施設で2年研修し、他の要件を満たせば専門医試験を受験できます。

兵庫県指定がん診療連携拠点病院
(2)医療施設

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

●年間入院患者数

◆年間入院がん患者数が500人以上であること



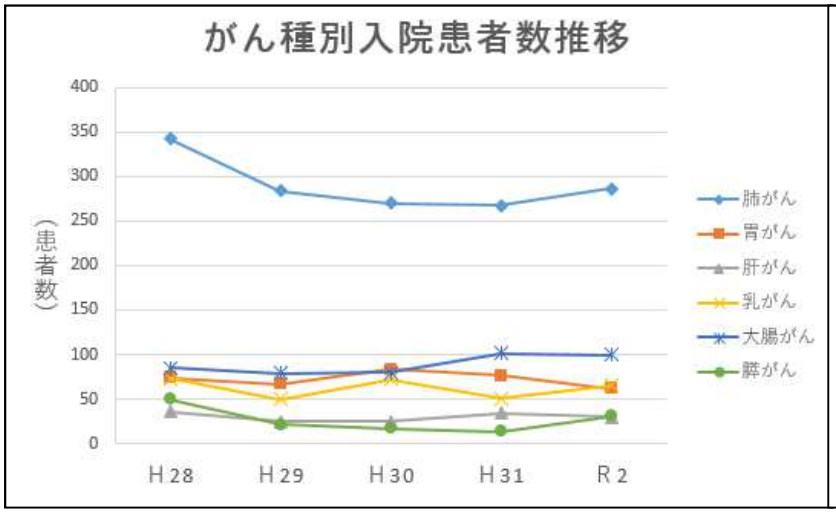
●専門的ながん医療を提供するための治療機器及び治療室等の設置

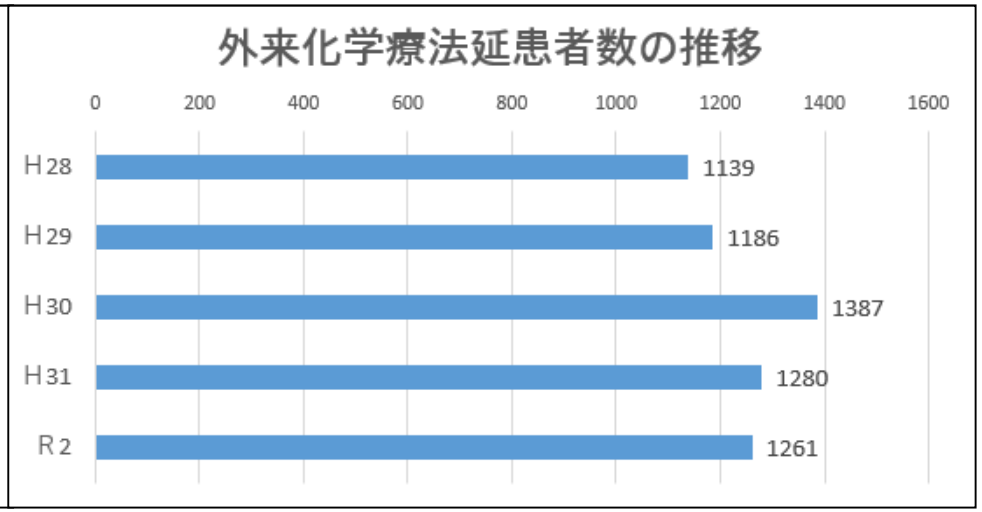
◆放射線治療に関する機器（リニアック等の体外照射を行うための機器）を設置すること

◆外来化学療法室を設置すること

【写真】リニアック

【写真】外来化学療法室

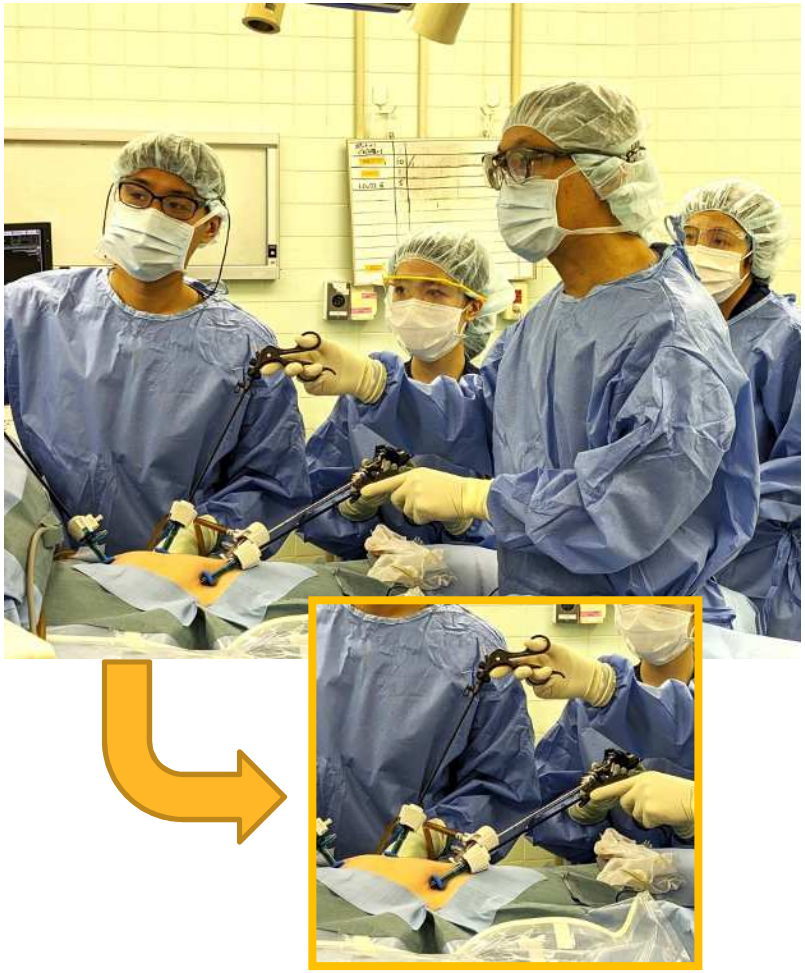




低侵襲手術への取り組み

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

低侵襲手術への取り組み



低侵襲手術のメリット

腹腔鏡手術は、患者様の身体的負担を軽くし、短期間での退院を可能とします。切開部が大きくないため、その後の回復も比較的早いのが特徴です。

- ○ 開腹部が小さいため、痛みが少ない
- ○ 手術痕が目立たず、美容上も優れる
- ○ 短期間の入院で済みます

低侵襲手術への取り組み

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

ロボット手術センター

同じく低侵襲手術である
da Vinciサージカルシステムでは、
術者が拡大された立体画像を見なが
ら、手ぶれが自動補正された精密な
動きで、細かな手術操作ができます。
〇外科、泌尿器科が使用しています

da Vinci

消化器センター

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

消化器センター

消化器センターの理念

１　消化器疾患の診断から治療までを専門チームで円滑かつスピーディに診療し、早期に社会復帰できることを目的とします。

２　個々の疾患に対し専門性の高いスタッフを集結させることで高度な医療技術や低侵襲治療を提供します。

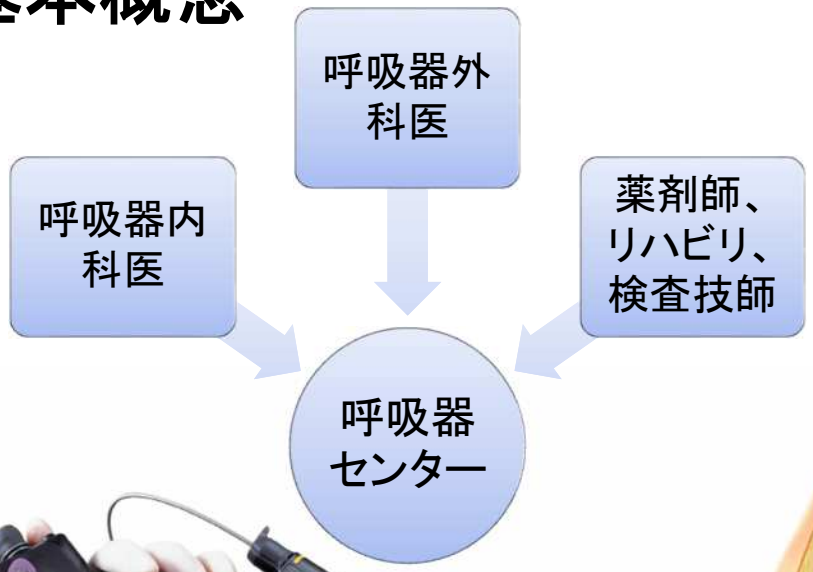
３　さまざまな職種のスタッフが入院中に関わり、系統立てた疾患の治療と質の高いケアを受けることができるようにします。

呼吸器センター

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

呼吸器センターの理念

基本概念



西宮市内の呼吸器疾患に対応する基幹病院として、「呼吸器センター」でチーム医療を提供しています。

呼吸器センターでは、胸腔鏡を用いて、侵襲度の低い治療を施行しています。

写真提供：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

糖尿病センター

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

糖尿病センター

糖尿病センターの理念

１　内科、日本糖尿病療養指導士、管理栄養士、薬剤師、看護師、理学療法士、眼科、皮膚科、地域医療連携室のスタッフで構成した“糖尿病チーム”で、糖尿病疾患の患者さまの治療やケアを提供します。

２　当センターに併設の栄養相談室では、落ち着いた雰囲気で糖尿病の基本治療である食事療法の栄養指導を受けることがでます。

３　フットケア外来では、糖尿病足病変の発症及び進行の予防を目的とし、糖尿病重症化予防研修（フットケア研修）を受けた看護師が、医師と連携し、患者さまとのパートナーシップを深めています。

当院の研修医紹介①

当院で研修を行った先生に、研修を振り返っていただき感想を伺いました。

2年次

研修医　1

小規模な病院ですが、研修医も少ないため各科を基本的に一人で回ります。その分基本的な手技は一通り経験できます。
また、一人で回るからといって担当患者が多すぎるということもないため、自分で勉強する時間も充分に持てます。当直も研修医間で話し合って決めるので予定が立てやすいことも魅力的です。
非常に働きやすい職場だと思います。

研修医　2

この１年間研修を行って感じたことは、教科書で学ぶことと臨床は全く違うということでした。臨床では、患者さんは様々な合併症を患っているものや、病気の原因が不明なことが多い等、教科書通りではありませんでした。臨床で大事なことは患者さんと親身になって訴えを聞き出すことが重要であると感じました。
残る1年間の研修では、患者さんの病態から新しい発見を見つけ出し、自分の今後の糧となるように精進していきたいと思います。

研修医　3

当院は小規模な病院ですが、その分院長をはじめとする上級医の先生方との距離感が近く、とても働きやすい環境です。
また、基本的な手技、症例は一通り経験することができ、当直の日程は研修医同士で決めるため、無理のないシフトを組むことが可能です。
ぜひ一度、当院を見学に来てください。

1年次

研修医　4

働き始めて３ヶ月経ちましたが、当院の良いところは小～中規模の病院で、科の垣根を越えて指導していただけることだと思っています。手技を経験する機会もたくさんいただき、充実した研修生活を送れています。
また、とてもアットホームな雰囲気で、先生方や研修医同士と話しやすく相談しやすい雰囲気です。募集人数が少なく感じるかもしれませんが、たすきがけもありますので、人数もちょうど良く感じています。
ぜひ一度見学に来てください。

研修医　5

約３ヶ月間研修を行って感じたことは、働きやすい環境が整っていることです。
小規模な病院ですが、その分上級医の先生方との距離感が近く、各科の垣根も低いためすぐに相談できることは魅力的です。
また、研修医の間に修得しておくべき基本的手技も日々の救急対応や各科での研修にて一通り経験することができ、自信にもつながります。
研修医同士の仲も良く、切磋琢磨しながら働ける環境ですので、是非一度当院を見学に来て下さい。

研修医　6

私は学生時代に当院で実習をした経験があり、病院内のことはそれなりに知っているつもりでした。しかし、実際に研修を始めてみて、思っていた何倍も、当院が素敵で良い環境であると感じております。その理由としては、寝る間もないほど忙しいという訳ではないけれども、1年目の4月から沢山の手技を経験させて頂けること、そして上級医の先生だけでなく、コメディカルの皆さんもとても優しく、丁寧に指導して下さることが挙げられます。当院で研修ができる喜びを、日々かみしめています。

当院の研修医紹介②

当院で研修を行った先生に、研修を振り返っていただき感想を伺いました。

１年次

研修医　７

当院での初期研修が始まって３ヶ月が経とうとしている今「この病院を選んでよかった」と強く感じています。

予診とりや病棟での診察のような基本的なことから、専門的な手技まで医師として必要なスキルを幅広く身につけられる恵まれた環境です。

研修医１年目はまだまだ未熟であり戸惑うことも多いですが、上級医の先生方が優しく丁寧に指導して下さるので着実にスキルアップすることができます。また日中の救急対応や当直を通じて臨時応変な対応力を身につけることができるので、初期研修を終える頃には医師として必要な能力をしっかり身につけられているであろうと期待できます。充実した研修内容でありながらも休日にはしっかりと心身を休められる、メリハリのある環境です。当院での初期研修をぜひおすすめしたいです。

研修医　８

当院は比較的小規模ですが、研修医は各診療科の上級医師から熱心な指導を受けることができるほか、獲得できる手技も豊富に存在するため、今まで学んできた知識を臨床の場に活かす機会がたくさんあります。

救急対応に関しても初期対応はある程度一人でできるようになりますし、上級医師がすぐに対応してくださる環境が整っていますので、自分の判断をすぐに確認してもらえます。

当直に関しては、入院患者全員の容態に大きな変化がないか確認する管理当直や、輪番制度に従って救急車を受け付けて患者を診察・治療する外科、内科当直の二種類ありますが、どちらも学ぶことが多くその場でとっさに判断する力が求められます。

このように当院では、一人一人のニーズに応じた研修を行えるので、初期研修でとても働きやすいと思っています。

研修医　９

当院は小規模な病院ですが、その分上級医の先生に気軽に相談でき、丁寧な指導を受けることが出来ます。

また、内科を回っている間は救急対応に呼ばれるため、研修医に必要な基本的手技は一通り経験することが出来ます。

当直は研修医同士で好きな日程でシフトを組めるため、自分のペースで研修を行うここが出来ます。他にも外来など様々な経験を無理せず行うことが出来、大変働きやすい環境だと思います。

是非一度見学にいらしてください。

初期研修医の処遇

西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

※R6.4.1時点の見込額。給与改定等により異なる場合があります。

(1) 身　　分　会計年度任用職員A

(2) 給　　与

◆卒後1年次　月額　289,600円（税込・手当含まず）

夏冬期末手当　約1,048,000円（R5年度支給基準）

◆卒後2年次　月額　291,200円（税込・手当含まず）

夏冬期末手当　約1,310,000円（R5年度支給基準）

時間外勤務報酬、宿日直（当直）報酬　別途支給

(3) 勤務時間　　8:30～16:45（週37.5時間）

週1回程度の当直研修あり

宿日直報酬：平日 25,000円（当直）、土・日・祝日 50,000円（日当直）

(4) 休　　暇　　有給休暇　10日/年　　夏季休暇　7日/年（R5年度実績）

(5) 宿舎等医師住宅　　単身用　19,000円 /月

(6) 社会保険等　兵庫県市町村職員共済組合、厚生年金、労働災害補償保険、雇用保険加入

(7) 健康管理健康診断　　年1回実施　予防接種等あり

(8) 外部の研修活動学会・研究会等への参加　　参加費・旅費の支給あり

(9) 医師賠償責任保険　　個人での任意加入